

神戸市、Webシステムのリアルタイムナビゲーションツール「テックタッチ®」の概念実証（PoC）の実施を決定

同市にて活用中の電子申請システム「e-KOBE（神戸市スマート申請システム）」のナビゲーションとして

様々なWebシステムにノーコードでナビゲーションを設置可能なSaaS「テックタッチ®」 (<https://techtouch.jp>) を開発・提供するテックタッチ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井無田仲、以下、当社）は3月16日、神戸市が同市にて活用中の電子申請システム「e-KOBE（神戸市スマート申請システム）」のナビゲーションとして、テックタッチが提供するWebシステムをリアルタイムナビゲーションするデジタルアダプションプラットフォーム「テックタッチ®」の概念実証（以下、PoC）を行うことを決定したことをお知らせいたします。



行政手続きの利便性向上や行政運営の簡素化・効率化、また、新型コロナウイルスの影響によるリモートワークの推進・不要不急の外出自粛・三密回避といった生活や働き方の変化による市民ニーズの高まりを受け、各自治体が電子申請サービスの導入を始めています。神戸市もその取り組みとして、株式会社TKCの「TASKクラウド スマート申請システム」を活用しています。

ただし、一般的に、システムでの行政手続きの電子化を進めるのみでは、システムの操作に不慣れなユーザーはその潮流に取り残されてしまう懸念があります。その懸念払拭のために、神戸市は、同サービスの更なる利便性向上を目的に、画面上にシステムの操作ナビゲーションをノーコードで作成することができる「テックタッチ®」の利用を検討することに決めました。



2月22日～3月31日の期間、「e-KOBE（神戸市スマート申請システム）」上に「テックタッチ®」のナビゲーションを設置し、神戸市職員によるPoCを行います。

テックタッチは、住民とデジタルの橋渡し役として引き続き、「誰一人取り残されない、ヒトにやさしい自治体DX」を支援していきます。

■PoC実施概要

PoC実施期間	2022年2月22日～2022年3月31日
対象システム	e-KOBE（神戸市スマート申請システム）
対象ユーザー	神戸市職員

■「テックタッチ®」について

「テックタッチ®」（<https://techtouch.jp/>）は、様々な業務システム上でリアルタイムに表示されるナビゲーションを、ノーコードで作成・表示できるSaaSです。DX推進の重要課題であるシステム習熟や高度活用を支援しています。2019年の提供開始より大企業中心に導入いただいています。

（サービス紹介動画）

<https://youtu.be/sa19Km7b-Ds>

（導入事例）

<https://techtouch.jp/cases>



※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

<サービス導入に関するお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 広報担当：中出

URL：<https://techtouch.jp/contact>

<取材のお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 広報担当：奥田

pr@techtouch.co.jp